

## 経験ではぐくむキャリア教育 ～ 模擬会社経営を通して ～

新潟県立佐渡特別支援学校 中学部教諭 **本間 哲郎**

### 1 はじめに

当校は佐渡島のほぼ中央に位置しており、近くにはトキ保護センターや野生復帰ステーションなどがある、自然に溢れたのどかな場所である。島内唯一の特別支援学校のため、児童生徒は島内のいろいろな地域から通学している。全校児童生徒は60人でそのうち高等部の生徒が41人と大半を占める。

当校のキャリア教育は「勤労観・職業感の育成」「知識の習得・自分らしく、主体的に活動する態度の育成」を通して、社会参加・自立した生活を送る力を育むことが目標である。中学部では、「模擬会社」の運営を年間を通して行い、この目標の達成を目指している。障害の多様化、社会の変化の中で、生徒たちがより良い人生を送るために学校で何ができるのか、これまでの実践を振り返るとともに、今後に生かせればと思う。

### 2 実践の概要

#### (1) 模擬会社「ネクスト22」の実践

当校中学部では、「ネクスト22」という模擬会社を作り、生徒たちはそこに「入社」している。年度初めに入社式があり、年度末には退社式を行う。教師が社長を務め、年間に(ア)のような活動を行っている。この形を取ることで、社会生活を少しでも意識させることをねらっている。主な活動は「製品販売」と「社会学習」である。販売する製品は作業学習の時間に製作している。社会学習では、特に校外の施設や企業の見学や礼状書きをしたりなどの外とかかわることや、PRポスター作り、発表用のまとめポスター作りなどの広報活動など、「会社」を意識させた活動を心掛けている。

#### (ア) 年間の活動例

| 1 学期 |                 | 2 学期 |           | 3 学期 |                   |
|------|-----------------|------|-----------|------|-------------------|
| 4 月  | 入社式             | 9 月  | 職場見学      | 2 月  | 株主総会（学習発表会）       |
| 5 月  | 製品販売活動<br>高等部見学 | 10 月 | 製品販売活動    | 3 月  | 社員旅行（校外活動）<br>退社式 |
| 6 月  | 製品販売活動          | 12 月 | 忘年会（校外活動） |      |                   |
| 7 月  | 高等部取材           |      |           |      |                   |

### 3 まとめ

成果としては、模擬会社という形を取ることで、生徒たちが「自分たちで作る組織」という意識を持つことにつながっていると実感している。そしてそれは、「主体的に行動する」ことにつながると考える。また、不特定多数の人とかかわる機会が多くある中での接客や、製品作りなど、「働く自分」をイメージしやすい活動を通してよりよい姿を目指そうという姿勢も見られる。

課題は、高等部や校外企業とのより密な連携である。中学生という段階で、どれだけのことを学び習得させるべきか、そしてその学びが高等部や就職で生かされるものであるか、生徒たちの成長が実績と結びつき、より達成感や自己有用感を得られるようにしていければと思う。